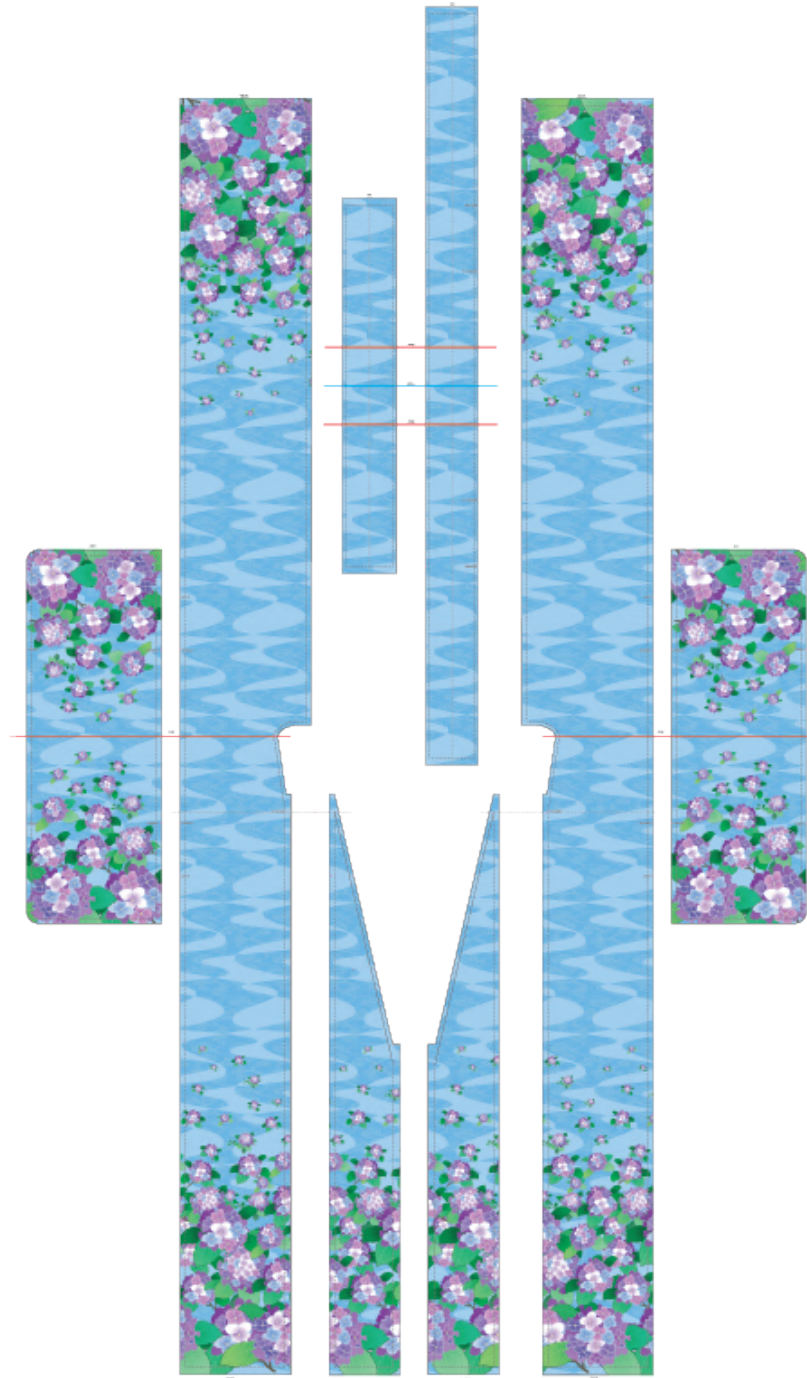


デザイン配置例



完成写真



背面

前面

背面の中央で左右の身頃を縫い合せます。デザインを繋げる場合は、破線ライン（仕上がりライン）でつながるようにデザインを配置してください



縫い合せ



衿、共衿
 — が肩山（頂点）、● が背中心 ※上写真参照

— のラインが肩山（頂点）になります。このラインを堺に「前面・背面」に分かれます。背面デザインは180℃回転したイメージで作成ください。

身頃⇄奥身に繋がるデザインを作成の場合は、破線ライン（仕上がりライン）でつながるようにデザインを配置してください

袖と身頃の縫い合せはこの間までです（袖縫いどまり）デザインを繋げる場合はこの間までに収めてください。



- ・データ作成の際は必ずテンプレートをご使用して入稿してください。
 - ・カラーモードは「CMYK」で作成してください（RGB 不可）
 - ・画像解像度は実寸で 150dpi 以上を推奨します。
150dpi 以上の解像度は、製法上鮮明度に差はできません。
 - ・入稿の際は「AI」データを推奨しますが、レイヤー情報を維持したデータであれば拡張子は問いません。
(PSD, EPS, PDF 等)
 - ・イラストレーターのバージョンは CC まで対応しています。
 - ・背景色がある場合は、塗り足し部分を作成してください。
(テンプレートの破線が仕上がりライン、大外の実線が塗り足しラインです)
 - ・フォントデータは必ずアウトライン化してください。
-
- ・ご入稿頂いたデータを元に、全体のバランスや調整を弊社にてさせていただきます。
 - ・製品の性質上、縫い合せ箇所の若干ズレは発生しますので、細かな位置指定は行なえません。
 - ・ディスプレイで見た色目と実際の製品とでは色目が若干異なりますのでご了承ください。